



## 京丹後市商工会だより

Kyotango City Society of Commerce &amp; Industry



京丹後市商工会 〒627-0012 京都府京丹後市峰山町杉谷836-1  
 ●TEL.0772-62-0342 ●FAX.0772-62-3553  
 ●URL:http://kyotango.kyoto-fsci.or.jp

●網野支所/TEL:72-1863 ●大宮支所/TEL:68-0038  
 ●丹後支所/TEL:75-2222 ●久美浜支所/TEL:82-0155  
 ●弥栄支所/TEL:65-3137(火・金のみ)



営業・販売が苦手でも大丈夫！ 商談成約率も格段に上がる！

『マニュアルには載っていない  
売れる接客販売セミナー』

「トークが上手くなればモノは売れる」と思っていませんか？「そうでしょ？」って思ったあなたは、ぜひこのセミナーで目からウロコを落としてください！

自ら店頭販売で得た経験を基に、数々の売り場で販売記録を樹立！カリスマ販売員も数多く育ててきた販売コンサルタント。販売だけでなく営業にも使えるノウハウ満載です。決してマニュアルには載っていない生きたスキルを2時間しっかりご伝授いただきます！

《開催日時》9月28日(木)

●受付 18:30 開始 19:00 終了21:00

講師

有限会社 リボン 代表取締役  
販売コンサルタント

久野 和人氏

《会場》セントラレ・ホテル京丹後（京丹後市大宮町三坂105-15）

《参加対象》商工会員等

《定員》40名 ※定員に達し次第募集を締め切ります

《内容》マニュアルには載っていない  
トップ販売員になったその秘密のノウハウとは～  
販売だけでなく営業にも使えるノウハウ満載

※受講申し込み等、詳しくは9月上旬折込予定のチラシをご覧ください。

受講料  
無料  
定員40名に達し  
次第募集を締め  
切ります

主催：京丹後市商工会 お問合せ・お申込み／京丹後市商工会 大宮支所  
 TEL.68-0038／FAX.68-0032

## 会員ズームイン!!

自社開発工法で地元貢献！  
そして全国展開へ！

「がりや～え～す」※1

## ～当社の工法は『GARYA-A』!～

今回は、1989年に久美浜町で創業され、公共工事を中心とした土木建設業を営んでいる「有限会社 真鍋組」の真鍋茂男社長にお話を伺いました。これまでの工事実績として、土木工事業の他に、造園工事、管工事、水道施設工事と多岐にわたりますが、「コンクリート補修工事」を最も得意とし、近年はこの分野で大きく活躍されています。

同社が長年培ってきた技術を最大限に生かせる器具装置「GARYA-A」を独自開発し、グラウト押上注入工法という新たな補修工法として確立されました。この工法は、器具装置を使って、非常にやわらかいモルタルなどを補修箇所に注入するものであり、注入圧力を低圧から高圧まで自由に設定できるのが大きな特徴です。注入圧力が高い装置では破損する恐れがあるような小さな型枠にも低圧で流し込むことで、空隙を生じさせずに従来技術と同等以上の圧縮強度を確保して断面修復を行うことができます。



▲開発した注入機「GARYA-A」

ることなく、工期短縮とコスト削減につながり非常に助かった」との声が届いています。将来的には全国各地の同業者と業務提携を行い、技術ノウハウの支援や、依頼があれば現地に出向いて自社で施工することを計画されています。

真鍋社長は「昨年、小規模事業者持続化補助金を活用して、これまで伝わりにくかった自社工法を「わかりやすく」「理解していただく」ために興味を持って読んでいただけるよう漫画で営業ツール(小冊子)を作成して販路を拡大した。今後も自社工法で地元へ貢献するとともに積極的に全国展開してアピールしていきたい!」と熱く思いを語っていただきました。全国各地での「GARYA-A」の活用が期待されます。

※1 「がりや～え～す」の由来は京都府丹後地域の方言「がりや～え～」であり、「とても良い」という意味を持っていることから、器具装置「GARYA-A」の名称として名付けました。  
 ※2 NETIS(ネティス)とは、民間事業者などが開発した新技術を公共工事に活用するため、国土交通省が運営するシステム。登録された技術の情報は共有化され、活用機会の増加が期待できるとともに、当該新技術を活用した施工者には、工事成績評定で加点されるメリットがあります。

有限会社 真鍋組 (土木建設業)

京丹後市久美浜町河梨125-1 ☎0772-82-8060



▲漫画14ページ構成の小冊子

京丹後市商工会合併10周年記念事業

## 第9回 京丹後商工祭

出店者募集のご案内

開催日／平成29年10月28日(土)～29日(日)

開催場所／丹後王国「食のみやこ」

自社のPRおよびおすすめ商品・製品の展示や販売の場として活用ください。

〔募集内容〕飲食ブース20店舗 物販・展示ブース30店舗程度

〔応募資格〕原則として本商工会会員事業所・関係団体の方

〔応募方法〕所定の申込書(商工会にあります)に所要事項を記入の上、期間内にお申し込みください。

〔募集期間〕9月11日(月)午後5時まで

〔提出先〕京丹後市商工会本所・支所 (FAX 可: 62-3553)

本イベントに係るお問い合わせは、京丹後市商工会振興課(☎62-0342)まで



▲講師の川端信夫氏

7月28日(金)、峰山町のプラザホテル吉翠苑において、工業部会主催による「経営者スキルアップセミナー」を開催しました。食品衛生管理の国際標準である「HACCP」(ハサップ)の制度化を見据え、知識を深めていただくことを目的としており、講師には「食品プラントコンサルタント」としてご活躍の有限会社川端エンジニアリング 代表取締役 川端信夫氏をお迎えし、「HACCP義務化(制度化)何をすれば良いのか」をテーマにご講演いただきました。

今回は入門編として、HACCPの歴史や世界の食品衛生の状況、日本政府の方向性など制度改革の背景やHACCPシステムの7原則と12手順、CODX食品衛生の一般原則、生物的・化学的・物理的危害などの基礎知識を中心に講義をいただき、導入事例なども交えながら「何から始めれば良いのか」を分かりやすく指導いただきました。

導入へのポイントを学んでいただいたことで、参加者からは「今後何をすべきか、取り組みの参考になった。」「衛生管理に力を入れたい。」「より具体的に考えられそう。」など前向きな声をいただき、制度化に向けた今後の対策・方向性を考えていただくきっかけに繋がったと考えます。

当講師は京都府商工会連合会エキスパートバンク講師であり、専門家派遣での個別相談も活用いただけますので、最寄りの支所までご相談ください。今後も引き続き、想定される国の制度化対応に向けた段階的な導入支援を実施していきます。



▲セミナーの様子(20名参加)

## 部会報告 工業部会

経営者スキルアップセミナーを開催しました  
導入への第1歩として、HACCP入門編義務化制度化対策を学びました

## 部会報告 サービス業部会

## セミナー&amp;交流会を開催しました

7月14日(金) 峰山町のプラザホテル吉翠苑において、『セミナー&交流会』を開催しました。本交流会は、部会事業のご案内とセミナーを交え部会員の情報交流を目的とし、毎年開催しています。当日は24名の部会員の参加のもと情報交換等が活発に行われました。

今回のセミナーでは、グラスハパコンサルティング株式会社の中野雅公氏を迎え『あなたのお店は大丈夫ですか? 簡単な、セキュリティ強化!』と題し、情報セキュリティ対策について、今から取り組める対策についてわかり易くお話を頂きました。

## 今年度の事業予定

- セミナー&交流会の開催
- 視察研修事業(9/10・11予定)
- 京丹後商工祭に部会ブース(10/29)の出展



セミナーの様子

— 現在募集中補助金のご案内 —



きょうと農商工連携応援ファンド支援事業助成金(2次募集)

■募集期間／平成29年9月20日(金)まで ※詳しくは当会ホームページをご覧ください。